

お詫びと訂正

2020年7月31日に発行いたしました本誌「Vol.70, No.1 特集：エネルギー・環境」におきまして、記載に誤りがございましたので以下のように訂正いたします。

ご愛読いただいている皆さま、ならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

46ページ 右段下：

『戸島正剛』

誤： 機械事業部門 開発センター 技術開発部

正： 技術開発本部 機械研究所

『久保洋平』

誤： 機械事業部門 開発センター 技術開発部

正： 技術開発本部 機械研究所



主要事業内容

■鉄鋼アルミ

- 薄板製品
- アルミ板
- 線材・条鋼製品
- 厚板製品

■素形材

- 鋳鍛鋼製品
- アルミ鋳鍛
- アルミサスペンション
- チタン
- 建材用チタン
- アルミ押出・加工品
- 銅板条
- 鉄粉製品

■溶接

- 溶接システム
- 溶接材料

■機 械

- 汎用圧縮機
- 回転機（非汎用圧縮機）
- タイヤ・ゴム機械
- 樹脂機械
- 高性能商品
- 圧延設備
- 超高压装置
- エネルギー・化学関連機器

■エンジニアリング

- 製鉄プラント関連
- 原子力プラント・機器
- 都市交通システム
- 水処理
- 廃棄物処理、リサイクル
- 冷却塔
- 化学・食品機械
- エネルギー・化学プラント

■建設機械

■電 力

URL : 神戸製鋼ホームページ 技術・製品情報
<https://www.kobelco.co.jp/products/>

QRコード :



QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



Business Field

■Steel & Aluminum

- Steel Sheets
- Aluminum Plate
- Wire Rods and Bars
- Steel Plates

■Advanced Materials

- Steel Castings and Forgings
- Titanium
- Copper Sheet and Strip
- Steel Powder

■Welding

- Robots and Electric Power Sources
- Welding Materials

■Machinery

- Standard Compressors
- Rotating Machinery
- Tire and Rubber Machinery
- Plastic Processing Machinery
- Advanced Technology Equipment
- Rolling Mill
- Ultra High Pressure Equipment
- Energy & Chemical Field

■Engineering

- Iron Unit Field
- Advanced Urban Transit System

■Construction Machinery

■Electric Power

URL : Kobe Steel, Ltd Website, "Products"
<https://www.kobelco.co.jp/english/products/>



“QR Code” is a registered trademark of DENSO WAVE INCORPORATED.

編集後記

<特集：素形材>

*本号は、2020年4月の「素形材事業部門」発足後初の素形材特集号となりました。素形材事業部門は鍛造鋼・アルミ鍛造・チタン・サスペンション・アルミ押出・銅板・鉄粉の7ユニットから構成されます。素形材事業部門の製品の多くは、そのまま各種機械に組み込まれる部品となるため、原材料から部品までのトータルの製造技術に加えて、部品設計・評価技術の開発も必要となります。

*本特集号ではアルミ押出・サスペンション・鉄粉・チタン・鍛造鋼の5ユニットに関する最新の技術・製品を紹介しております。アルミ押出・サスペンションは、自動車の燃費改善に向けた新たなアルミニウム合金の開発についてご紹介しました。鉄粉ユニットは、電磁気機器に使用される新鉄粉および自動車向け焼結部品に関する最新技術をご紹介しました。チタンユニットは、航空機向けチタン合金の製造および評価技術についてご紹介しました。鍛造鋼ユニットは、船用部品の高性能化を実現するための新製品および保証技術をご紹介しました。いずれも最新ニーズを捉えた技術開発成果の

一例です。

*巻頭言にもありますように、デジタル技術の急速な進展や、地球温暖化などの環境問題への注目の高まりに伴い、当社素形材事業部門をはじめとして、関連するグループ会社を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。素形材事業部門の7ユニットは扱う素材や部品は異なるものの、技術開発の基盤となる要素技術には共通する部分が多くあります。素形材事業全体としてシナジー効果を発揮することで、時代の変化にも柔軟に対応してゆけると考えています。

*今後ますます多様化するお客さまおよび社会のニーズにお応えすべく、多岐にわたる技術開発に事業部門一体となって取り組んで参ります。また、現在のコロナ禍(covid-19)の中で、お客さまとの接点の創り方にも変化が求められております。当社としても、新しい時代の在り方に対応しながら、今後ともお客さまとの連携を強化させていただきたいと考えております。このような意味からも、本特集号に対するご意見や感想をお待ちしております。

(松田真理子)

次号予告

<特集：材料組織・特性の予測と分析>

*当社グループでは、鉄鋼材料を始めとして、アルミニウムや銅、溶接材料、チタンなど多くの金属材料の製造・販売を行っています。これらの材料に要求される強度・延性・じん性などの機械的特性は、近年ますます厳しくなっています。

*当社グループでは、こうしたお客さまからのご期待に応えるべく、従来の特性をしのぐ材料の開発に不断の努力を続けています。

*また、信頼される技術や製品、サービスを提供するためには、既存製品の品質保証に加えて、特性の安定化や工程改善においても材料の特性予測や分析技術は重要な技術となっています。

*これらの材料開発や工程改善での取り組みにおいて、材料科学と呼ばれる分野では、新たな分析技術や数値計算方法、さらには近年話題となっているデータサイエンスを活用した予測技術などが盛んに研究されるようになっていきます。

*材料の特性を予測・向上させるため、ミクロな現象の解明や特性の評価が必要であり、これらにも新たな技術を活用し

た種々の分析評価技術が開発されつつあります。従来、解析の中心であった材料の平衡状態に限らず、非平衡状態や動的な現象の解析・分析技術が発展してきています。また、従来のmm単位から μ m単位あるいはnm単位、さらには原子レベルでの解析も行われるようになってきています。

*次特集号では、当社の製品を支えるとともに次世代の商品開発に活用されている「材料組織・特性の予測と分析」に関する最新技術をご紹介いたします。原子レベルの第一原理計算のほか、nmサイズのクラスター形成、ミクロな組織とマクロな特性を結び付ける計算手法、さらにはデータサイエンスを活用した特性予測手法などをご紹介します。また、X線を用いた新たな分析技術や高温でのin-situ分析技術、微細析出物の分析など最新の分析技術についてもご紹介いたします。

*材料の組織・特性の予測に関わる技術はますます高度化されています。次号では、当社グループにおけるそうした技術開発の現状をご紹介いたします。どうぞご期待ください。

(前田恭志)

<<編集委員>>

委員長	後藤 有一郎
副委員長	高 柰 弘 行
委員	小 西 晴 之
	佐 成 弘 毅
	野 澤 健 太 郎
	橋 本 裕 志 夫
	原 田 孝 夫
	本 家 浩 一
	前 田 恭 志
	松 崎 道 弘
	松 田 真 理 子
	渡 邊 博 久
	<五十音順>
本号特集編集委員	松 田 真 理 子

R&D 神戸製鋼技報

第70巻・第2号 (通巻第245号)

2020年12月21日発行

年2回発行

非売品 <禁無断転載>

発行人 後藤有一郎

発行所 株式会社 神戸製鋼所
技術開発本部 企画管理部
〒651-2271
神戸市西区高塚台1丁目5-5

印刷所 福田印刷工業株式会社
〒658-0026
神戸市東灘区魚崎西町4丁目
6番3号

お問合わせ先 神鋼リサーチ株式会社
R&D神戸製鋼技報事務局
〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通2丁目2-4
(株)神戸製鋼所 神戸本社ビル6F
FAX(078)261-7843
rd-office@kobelco.com

2020年12月21日

各 位

(株)神戸製鋼所
技術開発本部

「R & D神戸製鋼技報 Vol.70, No.2」お届けの件

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「R & D神戸製鋼技報 Vol.70, No.2」を発行しましたのでお届け致します。
ご笑納のうえご高覧いただきましたら幸甚です。

なお、ご住所・宛先名称などの訂正・変更がございましたら、下の変更届に必要な事項を
ご記入のうえ、FAXあるいはE-mailにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

神鋼リサーチ株式会社
R&D神戸製鋼技報事務局 行
FAX (078)261-7843
rd-office@kobelco.com

本誌お送り先変更届

	変 更 前	変 更 後
貴社名		
ご所属		
ご住所	〒	〒
宛名シール 番号	No. _____ ←(封筒の宛名シール右下の番号をご記入下さい)	
備 考		
本紙記入者	お名前：	E-mail： TEL：

RE: Delivery of R&D Kobe Steel Engineering Report, Vol.70, No.2

Dear Sir or Madam,

We would like to express our sincere gratitude for your continued support and cooperation.

Attached please find Vol.70, No. 2 of the R&D Kobe Steel Engineering Report.

If there is any correction or change of address, contact name, etc., please fill in the required information in the change notification below and contact us by fax or by e-mail.

Best wishes for your continued success,

Attention:

R&D Office, Kobe Steel Engineering Report

Shinko Research Co., Ltd.

FAX: +81-78-261-7843

E-mail: rd-office@kobelco.com

Change Notification

	Before change	After change
Company name		
Department		
Address		
Address seal number	No. _____ ← (Please fill in the right lower number on the address sticker)	
Remarks		
Person making this entry	Name :	E-mail :